

令和6年度第5回

浜松市障がい者自立支援協議会企画会議会議録

1 開催日時 令和6年12月13日（金） 午前9時30分～午前11時30分

2 開催場所 浜松市役所北館1階 101・102会議室

3 出席状況

日中サービス支援型指定共同生活援助事業所法人名	出席者氏名
株式会社ラシエル	飯田 秋寿
ソーシャルインクルー株式会社	高岡 綾香
	有蘭 香織
	石田 奈美子

エリア連絡会名	所属	出席者氏名
中エリア連絡会	中障がい者相談支援センター	藤川 晴海 加藤 茉莉花
	中央福祉事業所社会福祉課	成瀬 香
東エリア連絡会	東障がい者相談支援センター	平野 明臣 野口 高臣
	中央福祉事業所（東）社会福祉担当	中谷 知由
西エリア連絡会	西障がい者相談支援センター	袴田 章彦
	中央福祉事業所（西）社会福祉担当	杉森 泉
南エリア連絡会	南障がい者相談支援センター	大場 拓弥
	中央福祉事業所（南）社会福祉担当	欠席
北エリア連絡会	北障がい者相談支援センター	金森 勇人
	浜名福祉事業所（北）社会福祉担当	梶田 和彦
浜北エリア連絡会	浜北障がい者相談支援センター	大柳豆 勇太
	浜名福祉事業所社会福祉課	島田 佐栄実
天竜エリア連絡会	天竜障がい者相談支援センター	那須 将司
	天竜福祉事業所社会福祉課	杉本 太司
医療的ケア児等相談支援センター		阿部 祥美
		高 真喜

事務局	障がい者基幹相談支援センター	後藤 翔一郎
		野島 和樹
		本宮 早奈映
	障害保健福祉課 企画・相談グループ	大庭 靖史
		白柳 麻衣子
		鈴木 史哉

4 議 事 内 容

浜松市障がい者自立支援協議会からの要望、助言について

【対象事業所】

- ・グループホームRASIEL西浅田
- ・ソーシャルインクルー浜松長鶴町

5 会議録作成者 障害保健福祉課企画・相談グループ

6 記 録 の 方 法 発言者の要点記録フォルダー
録音の有無 無

7 会 議 記 録

- (1) 浜松市障がい者自立支援協議会からの要望、助言について
障害保健福祉課から挨拶・本会議の主旨を説明

【グループホームRASIEL西浅田】

○基幹相談支援センターから説明

- ・日中サービス支援型指定共同援助事業所が求められる生活の場としての役割を意識して、関係機関と連携した支援の継続をお願いしたい。
- ・利用者の日中活動について、個別ニーズに応じた支援を継続し、外部サービス等を活用した利用者の選択の幅を広げていただきたい。
- ・エリア連絡会の活動について、今後も引き続き、積極的な参画をお願いしたい。
- ・緊急時の受け入れについて、宿泊の場としての機能が期待されているので、関係機関と連携し、緊急時対応事業への協力をお願いしたい。また、地域生活支援拠点等整備事業への参画をお願いしたい。

○中エリア担当者から補足事項

- ・昨年度の中エリア連絡会で当事者からの声を反映して、利用者に個別の面談を行っている。こちらは、継続して取り組んでいただきたい。

- ・緊急時の受入れについても積極的に対応してくれている。今後、地域生活支援拠点の整備活動についても参画していただきたい。

○グループホームRASIEL西浅田から意見

- ・利用者の居心地がよい施設を作るように意識して活動してきた。
- ・12/1 に自治会の防災訓練に参加した。今後も徐々に地域に対して参画していく機会を増やしていく。
- ・当事者の発信では、伝えたいことがあっても発言がし辛いということが分かったため、利用者の方との面談や声を聞く機会を増やしていきたい。

【ソーシャルインクルー浜松長鶴町】

○基幹相談支援センターから説明

- ・地域生活支援拠点等事業への参画に感謝している。旧東区エリアは、他エリアと比較すると、短期入所事業所が少ないため、引き続き緊急時の受け入れをお願いしたい。
- ・地域活動への参加や交流についての取組を継続して取り組んでいただきたい。
- ・エリア連絡会の出前講座や外部研修を活用し、職員がそれらの研修に参加することで、よりよい支援に繋げていただきたい。

○東エリア担当者から補足事項

- ・公共交通機関（バスや電車）を利用する練習を一緒に行うことで、利用者の生活の幅も広がるため、継続した支援をお願いしたい。
- ・利用者に対して個別の支援で必要な支援を行っていく取組を継続してほしい。

○ソーシャルインクルー浜松長鶴町から意見

- ・利用者が安心して施設を利用できるように、地域資源を活用しながら、支援を継続していく。
- ・今回のフィードバックについて活用できるように事業所内でも検討していく。
- ・自立に向けて、個人でできることを伸ばしていく支援を、個人と相談しながら目標設定して取り組んでいく。

(2) 全体を通してのご意見、またその他質問

○グループホームRASIEL西浅田

- ・浜松市に限らず、福祉サービスをより活性化させるためには若い世代の人材育成が重要だと感じる。事業所だけでなく、浜松市として、若い人材の育成について意識を向けていただきたい。

- ・緊急時対応の受入れについては、情報の共有が重要だと感じる。受入れするために必要な情報をスムーズに共有していただくことで、事業所としては対応しやすくなる。

○ソーシャルインクルー浜松長鶴町

- ・サービスを提供するためには、チームワークが大切だが、個々のスキルに依存する部分が大きいと感じる。全ての利用者に対して平等にサービスを提供できるよう引き続き取り組んでいく。

次回企画会議

日時：1月23日（木）10時～

会場：32会議室